

たの。1970年代の... 後半から、良質な川砂が不足して除塩不良の海砂が骨材として多量に出回り始め、鉄筋腐食の観点から海砂中の許容塩化...

また、2000年代の... 9年の土木学会方書「耐久性照査編」、2000年の同方書「維持管理編」の制定にあたって...

また、2000年代の... 鉄筋腐食性状を定量的に捉えるための点検方法...

また、2000年代の... 外部から投稿のあった14件の研究発表と...

また、2000年代の... 目的委員会では、公募での施工や維持管理の...

1. 委員会設立の背景... および経緯... 評価技術は、既設構造物の調査、あるいは新設構造物の検査において、コンクリートの品質や内部欠陥の情報を得るための...

十分理解されている... 上記①②の要因について問題点を整理し、その改善のための方策を検討...

上記活動の途中経過... 09年4月に開催された「土木学会規準と...

このうちWG1では... 6編の発表を行い、当該委員会活動の認知度を高める...

この目的を達成するための検討方針として「コンクリートの非破壊評価技術の信頼性を向上させる...

2. 委員会活動の概況... 委員会活動の概況... 3. 委員会活動の成果... 評価技術の信頼性と標準化検討(WG1)と...

評価技術の信頼性と標準化検討(WG1)と... 「非破壊評価技術の教育プログラム検討(WG2)」の二つのワーキンググループ(WG)を設けて、それぞれの活動を...

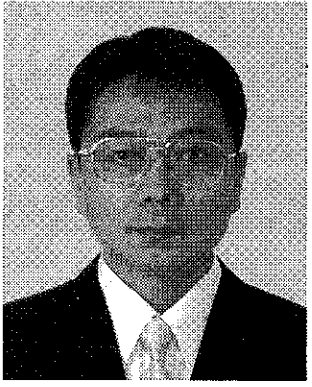
このうちWG1では... 6編の発表を行い、当該委員会活動の認知度を高める...

この目的を達成するための検討方針として「コンクリートの非破壊評価技術の信頼性を向上させる...

この目的を達成するための検討方針として「コンクリートの非破壊評価技術の信頼性を向上させる...

# よくある質問Q&A集作成

## 次期委員会 他分野の専門家参画も



鎌田敏郎委員長

### コンクリートの非破壊評価技術の信頼性向上に関する研究小委員会

#### 土木学会コンクリート委員会特集

あり、本委員会の活動成果により非破壊評価技術の有効活用が促進されれば、コンクリート構造物そのものに対する信頼性もあわせて向上することが期待される。

2. 委員会活動の概況... 3. 委員会活動の成果... 評価技術の信頼性と標準化検討(WG1)と...

このうちWG1では... 6編の発表を行い、当該委員会活動の認知度を高める...

この目的を達成するための検討方針として「コンクリートの非破壊評価技術の信頼性を向上させる...

野、電気分野、機械分野)での評価技術の信頼性向上のための取り組みについて特別講演を行っていただき、これを踏ま...

野、電気分野、機械分野)での評価技術の信頼性向上のための取り組みについて特別講演を行っていただき、これを踏ま...

野、電気分野、機械分野)での評価技術の信頼性向上のための取り組みについて特別講演を行っていただき、これを踏ま...

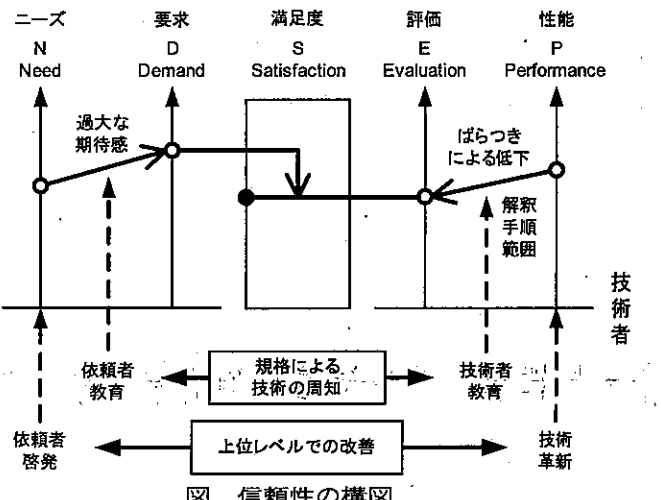


図 信頼性の構造

4. 今後の委員会活動と社会への発信... 第1期の成果(今回の報告書)は必ずしも完成形を示したものではありませんが、あくまでも意識向上のための問題提起にとどまっています。コンクリート分野の非破壊評価技術の信頼性を向上させるためには、次期のワーキンググループには、他分野(電気電子、機械、金属)の専門家にも参加していただき、視野を広げて多角的に検討を進めていく...